

海外安全対策情報

【2021年1月～3月】

当地に居住する在留邦人の皆様及び旅行や出張等で当地を訪れる短期滞在者の皆様
が、当地で安全にお過ごしいただくため、ご注意頂きたい事件・事故情報などについ
て、以下のとおり取りまとめましたので、皆様の安全対策の参考にしてください。

1. 治安概況

山東省の治安は比較的良好とされていますが、各種犯罪は日常的に発生してお
り、時には凶悪犯罪と呼ばれる類の事件も発生しています。

当地での犯罪の態様には、子供に対する性犯罪、投資話や恋愛関係にまつわる詐
欺、電信ネット詐欺、ネズミ講詐欺などの知能犯犯罪、麻薬などの違法薬物犯罪が後
を絶たない状況にあります。さらに、飲酒や交通マナーに伴う揉め事が多発傾向にあ
り、些細なことからケンカとなり傷害事件に発展するケースも報道されています。

当地では、飲酒運転に対する取締りが強化されており、自分が飲酒後運転しないこ
とはもちろん、飲酒者が運転する車両にも同乗しない、飲酒者に自己所有の車両を運
転させないように気をつけなければなりません。また、売春などの性的サービスも禁
止されており、買春側も取締りの対象になります。

2. 防犯対策

当地では過去に、邦人がスリ、置き引きの窃盗被害に遭う事案や、夜間盛り場など
でトラブルに巻き込まれる事案が発生しています。このような状況の中、次のような
点にご注意し、犯罪に巻き込まれないようにしてください。

- (1) 外出の際は、周囲の状況に注意し、異変を察知した場合はその場を立ち去る。
- (2) 必要以上に目立つ華美な服装や行為、発言等は避ける。
- (3) 深夜の外出や夜間薄暗く人通りの少ない場所での移動を避ける。
- (4) 子供を一人で外出させない、外で子供から目を離さない。
- (5) 見知らぬ相手からの安易な誘い・要求には応じない。
- (6) 安易な気持ちで違法薬物の受取・使用はしない。
- (7) 不特定多数の人が集まる場所では、手荷物や貴重品の管理には細心の注意を払う。

3. 事件・事故報道

(1) 子供に対する性犯罪

1月以来、青島市黄島区検察院は7件の児童に対する性犯罪事件を取り締まっ
た。被害対象は、8～11歳の小学生に集中し、女性が多数であるが男性も少数い
る。近所の者や親戚などが訪ねて大人がいない隙に犯行に及んだり、単独で遊んで
いた時に見知らぬ者から狙われることがある。検察官は、子供だけで家に居させたり、
単独で外出させないようにして安全に監護下に置くようにするよう注意を促
している。

海外安全対策情報

(2) 一家6名殺人（临沂市）

2月11日、临沂市平邑県において4歳の子供を含む一家6名が殺害される事件が発生した。容疑者も同日自殺して死亡しており、警察により捜査が進められている。容疑者は、被害者家族から6000元の借金をしており、その返済を迫られたが返済できなかったことから、犯行に及んだという話もある。

(3) 窃盗（青島市、萊西市、済南市）

ア 車上ねらい（青島市）

最近開発区では車上ねらいの被害が多発していたことから、開発区公安局は張り込み組や遊撃隊を組織して犯人を捜していたところ、1月26日午前、張り込み組が容疑者を検挙した。同容疑者は、車両の窓ガラスを割って車内の財物を盗む手口で、これまでに1万元強の財物を盗んでいた。公安局は、春節前に犯罪被害に遭わないため、車の中に貴重品を置かないこと及び車を正規の駐車場に駐めるように指導している。

イ 出前バイク盗難（青島市）

春節後、青島市城陽区では出前バイクの盗難が増加していた。被害対象は配達のため鍵を着けたままのバイクであり、発生時間は深夜に集中しており、発生場所は飲食店が集中する商業地区でおきていた。2月21日明け方、出前配達員から商業地区に怪しい男がいるとの通報があったことから、民警が現場に赴き怪しい男を発見した。男を職務質問したところ挙動が不審であったことから、派出所に連行し、男は2月上旬から複数回、配達のため鍵が着いたままの出前バイクを盗んで売り払っていたことを認めた。

ウ 出店荒らし（萊西市）

2月16日、萊西市公安局に「店の窓ガラスが破られ店から電子たばこやノートパソコン、携帯電話が盗まれた」との通報が入った。容疑者の容姿や特徴が最近発生した2件の同種犯罪の容疑者と似ていたことから、同じ者による犯行であると判断し、捜査を進めた結果、容疑者は萊陽市へ逃走したことが判明、20日萊陽市の理髪店で散髪中の容疑者を発見、検挙した。容疑者は、2020年7月に刑務所から出所後、萊陽市に住みながら威海市や煙台市などで10件の窃盗を繰り返していた。

エ 職場窃盗（青島市）

2月21日、青島市黄島公安分局に会社の倉庫から布団、布団カバーなどの寝具数千点が盗難に遭ったとの通報があった。後日、某スーパーで盗品である寝具が販売されていることがわかり、仕入れ先が被害企業の従業員であることが判明した。同従業員を追及したところ、2020年10月から寝具を盗み始め、これまでに30回、2600点の寝具、被害金額8万元相当を盗んだことを認めた。

オ 客偽装窃盗（済南市）

海外安全対策情報

2月25日、済南市のショッピングモールから不審な女を確保しているとの通報があり、民警が臨場した。女は携帯電話や時計などが入った2個の巾着袋を所持しており、店の名前、店長の電話番号を答えなかったことから派出所に連行した。モール内にはこじ開けられたカウンターがあり、女が所持していた携帯電話や時計は、当該カウンターから盗まれた物であることが判明した。女によれば、24日午後客を装いモールに入り、モールが閉店するまで隠れ、誰もいなくなったところで盗みを行っていたとのこと。

(4) 高所投棄罪（临沂市）

3月8日、临沂经济技术开发区人民法院は、自宅の窓から包丁を投げ捨てた男に対して高所投棄罪を適用し、懲役6ヶ月、執行猶予1年、罰金4000元の判決を下した。同判決は、山東省で初めての高所投棄罪を適用した判決となった。同男は、2020年7月、酒を飲んで帰宅したところ母親と口論になり、ムシャクシャしたことから部屋にあった包丁を4階の自宅窓から投げ捨て、下に駐車していた車の窓ガラスを割ったもの。

(5) 投資勧誘詐欺（済南市）

近日、済南市に居住する女性がお見合いサイトで金融データ分析をしているという男と知り合った。男は、自分の会社が理財アプリを開発したが、自社の社員は使えないので代わりに使ってみないかと誘い、アプリをダウンロードさせた。最初は10万元を入金し10%の利益が出たことに驚いた女性は、さらに金を振り込み合計20万元を入金した。後日、女性のアプリの残高が0元になっていたため男に連絡したところ、問題が起きたので解決法を考えていると言われて、自分が騙されていることに気が付き警察に通報した。

(6) 偽造切符販売（済南市、青島市）

近日、済南市鉄道公安局は、wechat上で切符を販売しているアカウントを発見し捜査したところ、偽造切符を販売していることを突きとめ容疑者を検挙した。同容疑者は青島に居住しており、家からは偽造電車切符37枚、空白の電車切符2133枚、切符偽造に使用していたパソコンやプリンター、山東省16市の運輸会社の印章などを押収した。

(7) LSD密輸（青島市）

近日、青島税関は海外からLSD（合成麻薬）を密輸しようとした容疑者を検挙した。LSDは、通称「切手」と呼ばれる紙に染みこませた状態にあり、その紙をノートパソコン内に秘匿して海外から送られて来た。容疑者は、SNSで国外の業者に注文し支払いはビットコインで行い、品物は自宅に届くようにしていた。

(8) 違法花火爆竹販売（済南市、徳州市）

2月2日済南市公安局は、2台のワンボックス車の動きが怪しかったことから、職務質問したところ、車に大量の花火爆竹が積載されていることを発見、運転手2名

海外安全対策情報

及び車両を検挙した。同男らは、花火爆竹販売の免許を持っていないにもかかわらず、徳州市内で花火爆竹 129 箱を販売していたことが判明し、「中華人民共和国治安管理処罰法」第 30 条の規定により、それぞれ 15 日間、7 日間の行政拘留処分に処せられた。

(9) 花火禁止違反 (膠州市)

膠州市では 1 月 1 日から「花火禁止令」が施行されていたところ、2 月 1 日夜膠州市公安局に花火をしている者がいるとの通報があった。警察官が通報現場に赴いたところ、1 箱 70 発の花火の残骸が遺棄されているのを発見した。監視カメラ映像から、若い男が花火に火をつけ車から鑑賞しそのまま立ち去っていたことが判明、男を検挙、男が「ガールフレンドの歓心を買うために花火をした」と認めたことから、罰金 500 元に処せられた。

4. 治安対策等報道

(1) 法院・検察院統計 (山東省)

山東省高級法院によれば、2020 年山東省内で一審を結審した故意殺人、強盗などの重大刑事犯罪は 3236 件で前年比-24.3%、違法集金、貸し金詐欺などの大衆型経済犯罪は 4004 件、飲酒運転、交通起因犯罪など交通関係犯罪は 3.3 万件、3.4 万人、収賄、背任などの職務犯罪は 597 件、776 人、贈賄、賄賂仲介は 42 件、63 人であった。

山東省検察院によれば、2020 年山東省内で逮捕した刑事犯罪者は 21193 人、被起訴者は 81761 人であった。その中でマネーロンダリングで起訴されたのは 33 人、対象金額は 6.2 億元、虐待、家庭内暴力、売春、賭博で起訴されたのは 2104 人であった。また、証拠不十分で不逮捕不起訴になったのは 8303 人に及んだ。

(2) 法院・検察院統計 (青島市)

青島市中級法院によれば、2020 年一年間で青島市各法院が結審した刑事事件は 6170 件、犯罪被告人は 7836 名であり、その内故意殺人、強盗、詐欺などの重大暴力犯罪及び多発性財産侵害犯罪は 2687 件であった。また、違法集金や投資詐欺などの金融犯罪は 177 件であり、被害者 11456 名の経済損失 1.8 億元を回復した。その他、著作権など知的財産案件を 3280 件結審した。なお、一審判決の 90.1%は、判決を受け入れ上訴しなかった。

青島市検察院によれば、検察院が 2020 年一年間で逮捕を許可した刑事犯罪被疑者は 2524 名であり、起訴したのは 7701 名であった。

(3) 刑法修正に伴う罪名追加 (中国)

3 月 1 日、中華人民共和国刑法修正案 (十一) が正式に施行され各罪に補充等が行われた。修正された日常生活に関わる犯罪は以下のとおり。(2 月 28 日付「済南時報」)

①野生動物捕食…野生動物の食用目的の捕獲、輸送、販売

- ②外来種栽培…外来種の持ち込み、リリース、投棄
- ③運転手妨害…ハンドル操作、運転手殴打などで運転を妨害
- ④国外賭博組織…条文上は「中華人民共和国公民」に限定
- ⑤英雄烈士侮辱…ネット上での侮辱等も対象
- ⑥高所からの投げ捨て
- ⑦高利貸し督促…暴力、自由侵害、脅迫などで高利貸しの督促をする
- ⑧替え玉…他人名義盗用や他人になりすまして入学、公務員就職など
- ⑨未成年養女との性関係…14歳から16歳の女性を養育する者が当該女性と性関係を持つ
(14歳以下の女兒との性関係はすでに犯罪)
- ⑩未承認国外薬品の輸入、販売…人の健康を害する国外薬品

(4) 春節期間中交通取締り (青島市)

青島市交通警察部門によれば、春節期間中に延べ1.6万人の警察官が400カ所の検査所で取締りを実施し、各種交通違反行為9815件を取り締まった。そのうち飲酒運転は、酒気帯び運転65件、酒酔い運転23件を取り締まった。